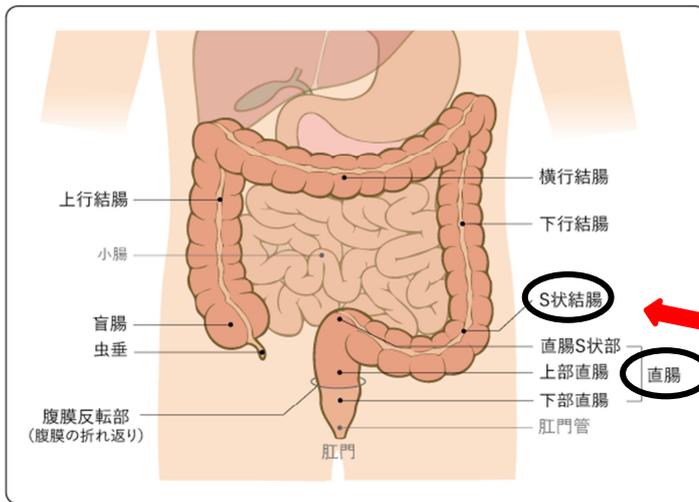


# 大腸がんを知ろう!!

大腸がんとは大腸の粘膜に発生するがんの総称です。日本人がかかるがんの第一位で、罹患数・死亡数ともに男性の方が女性よりも多いのが特徴です。

大腸は、大きく結腸と直腸に分かれます。大腸がんができやすいのは、肛門に近い直腸と、直腸につながるS状結腸で、全体のおよそ7割を占めています。(図1参照)

図1 大腸の構造



## こんな人は要注意!

- 40代以降である
- 不健康な生活習慣
- 大腸がんの家族歴がある
- その他

(潰瘍性大腸炎やクローン病などの病気のある人は可能性が高くなります。)

大腸がんの  
**約7割**を占める!

## 大腸がんの自覚症状

- 便に血が混じる
- 排便異常 (便秘や下痢など)
- 腹部の張り・腹痛
- 貧血
- 体重減少

早期の段階では  
自覚症状はほとんど  
ありません!



## 生活習慣で気をつけること

- 禁煙
- バランスのよい食事をする
- 適正体重を維持する
- 飲酒を控える
- 活発に身体を動かす
- 感染を予防する



## 大腸がん検診を受けよう

対象: 40歳以上  
内容: 便潜血検査

がんは、すべての人にとって身近な病気です!  
定期的ながん検診を受けましょう!

大腸がん罹患する確率  
男性 10人に1人  
女性 12人に1人

国立がん研究センターがん情報サービス参照

伊勢市役所 健康課